

α -D (Alpha-Development)

生産管理システム



TRYNET

トライネットのトータルソリューションで 食品製造工場のさまざまな課題を解決します

「モノ」を計る道具が「情報」をコントロールする情報端末機へ
α-Dは計量技術を核に周辺機器を有機的に連結させ
固有の現場環境をフレキシブルに対応するために生まれたシステムです

α-D計量端末

PCベースならではの拡張性を持ち、計量・計測器、ラベル発行機、RFID、スキャナそしてウェイトチェッカー、金検など、様々な機器と連動することで、あらゆる産業シーンで活用することができます。また、OSはWindowsベースのため、ソフトウェア開発の自由度が高く、ネットワーク環境も構築し易いため、現場とオフィスを繋いだお客様固有の高度なシステムを構築するのに適しています。

| | | |
|-----------------------------|--------------|--------------------|
| 原料名: Shohin | 商品名: Shohin | 必要量: Hi-LowyouShuu |
| NAGANEKI YARE AE | 長ねぎたれ和え | 作業番号: 320g |
| NEGI SHIO BUTA KARUBI BENTO | ねぎ塩豚カルビ弁当 | 作業員ID: 998001 |
| 作業員名: 作業一郎 | 実積量: Zensoku | 実積量: 0g |
| 実積量: 390g | 実積量: 320g | 実積量: 320g |
| 2006/05/01 2便 | 風袋引き | 戻る |



進捗確認モニタリングシステム ライン稼働状況進捗モニター

各工程の作業進捗をリアルにモニタリングすることにより作業効率を上げます。
モニタリング機能により効率の良い作業フローのプランニングに貢献します。
(※加工指示・実績収集システムもしくは、NWWCを導入していることが前提となります。)

| | | |
|------------------------|----------|------|
| 2015/03/04 16:58:19 現在 | 稼働率 | 2791 |
| 稼働率 | 00:00:00 | 36 |
| 稼働率 | 2780 | |
| 稼働率 | 4 | |
| 稼働率 | 3 | |
| 稼働率 | 4 | |

デザインラベルチェックシステム

商品バーコードのスキニングによりデザインラベルの種類・貼り位置を画像により確認することができます。



入荷



在庫管理システム

在庫管理システム

原料及び資材在庫のリアルタイムな把握により、適正発注による適正在庫管理が可能です。
又、賞味期限管理による商品品質アップに繋がります。

| 品名 | 在庫数 | 賞味期限 | 発注数 | 発注日 |
|-----|------|------------|-----|------------|
| 小麦粉 | 1000 | 2015/06/30 | 500 | 2015/03/04 |
| 食塩 | 500 | 2015/06/30 | 250 | 2015/03/04 |
| 食油 | 200 | 2015/06/30 | 100 | 2015/03/04 |
| 調味料 | 150 | 2015/06/30 | 75 | 2015/03/04 |
| その他 | 100 | 2015/06/30 | 50 | 2015/03/04 |

α-D (Alpha-Development)



廃棄ロス管理システム

廃棄計量の実績収集を行うことで、廃棄ロスをリアルに把握することができ、生産における無駄を省くロスコントロールを実現するとともに生産予想指示の精度を上げます。
(※加工指示・実績収集システムを導入していることが前提となります。)

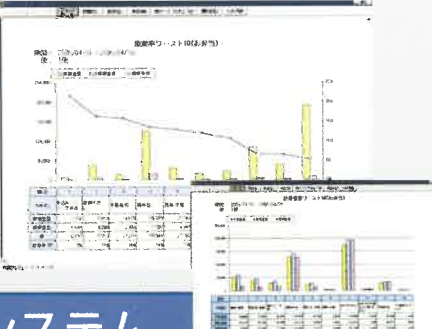
加工指示・実績収集システム

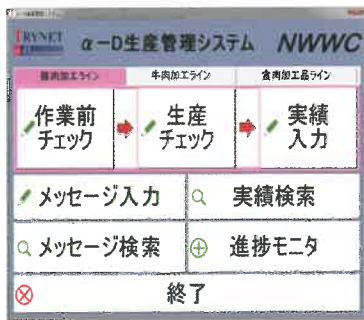
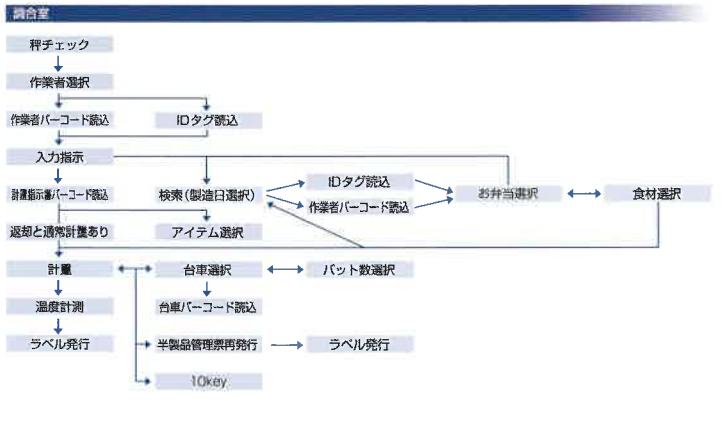
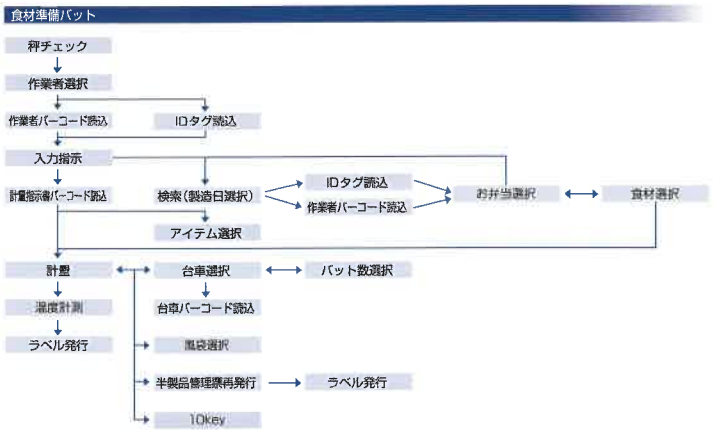
受注データ取込と生産計画データの生成及びレシピ展開を行い、予想・確定の生産指示と更に差分の生産指示により各工程へ適正な指示を行います。
各工程では、α-D端末にてトレーサビリティを含めた実績管理を行うと共に、廃棄ロス管理も行います。

特長

- ◎現場の運用に合わせたシステム構築を行うため、現場の運用を大幅に変更する事なく、無理のないシステム導入が可能。
- ◎各サブシステムの単独導入が可能。さらにサブシステムを繋げることでトータルな生産管理システムへのステップアップが実現。
- ◎あらゆるハードな環境で使われることを想定されたα-Dマルチ端末は、湿度の高い食品工場や、粉が舞う製粉工場など、コンピュータが嫌う環境での運用が可能。
- ◎作業進捗確認モニターは作業の進捗確認だけでなく、作業者の習熟度などもリアルに確認することができ、常に生産能力を考慮した生産計画を立てることが可能。
- ◎ウェイトチェッカー、金検連動のNWWCを効果的に活用し、フードディフェンスを含めた、人員進捗管理FNWCへ発展させることが可能です。

出荷





NWWC ネットワークウェイトチェッカー

ウェイトチェッカー及び金検がネットワークでPC連動

↑ ↓

生産日報電子化により生産実績の一元管理

↑ ↓

「いつ・何処で・何を・どれだけ」をデータで分析

↑ ↓

製品品質向上と歩留分析により
経営効率を大きく改善

NWC ネットワークカメラバックアップ

現場の各工程に配備したネットワークカメラにより、人・モノの動きを自動で録画する事が出来ます。汎用のハードディスクを自在に付け足し容量アップできます。収集したデータに基づき日時分秒単位で検索する事が可能です。

↑ ↓

NWWCと組み合わせる事により、**正量・軽量・過量・金検OK・NG**の現物をいつでも動画確認する事が可能となります。

FNWC フードディフェンス

顔認証の不向きな食品作業場
どの工程に誰が何人作業している??

NWCとの組み合わせで各工程に配備したWEBカメラにより、作業中に取付けたコードを認証し、どの工程に誰が何人滞留しているのかをリアルタイムに判別することができます。

↑ ↓

生産現場の人員管理・工程管理と食の安心・安全を守る
フードディフェンスへの取り組みに発展する事が可能となります。